



案内人 ヒロさん
1981.8.26生 男性 A型
2009.10 移住
第12回オーライ!ニッポン
ライフスタイル賞受賞
趣味/
週末猟師、家庭菜園、
山での子育て、酒



あいちの 秘境 とみやま 春を告げる 山里の暮らし

愛知県豊根村富山地区

愛知県の東北、北は長野県、東は静岡県に隣接した山あいの小さな山里。
長いトンネルを抜けると、「豊根村とみやま」の玄関口・JR飯田線「大嵐駅」に到着します。
「大嵐駅」から2kmほど行くと「とみやま」集落に辿り着きます。
ここ「とみやま」は、かつては「日本で一番小さな村」でした。
2005年の豊根村との合併により、
現在は「元・日本一のミニ村」として、知る人ぞ知る愛知の秘境です。
春を迎える【とみやまの暮らし】を訪ねてみませんか。



田舎暮らし塾 なるべくゆる〜く実施したいので、10名限定!!

※最小催行3名

申込み:各回2ヶ月前より受付開始 全6回に参加される方が優先です!

20代で移住し田舎ならではのライフスタイルを実践しているヒロさん(34才)と一緒に、田舎暮らしを体験できます。

- ① 囲炉裏やかまどを使って、参加者みんなでご飯を作るので、「和気あいあい」として雰囲気で進んでいきます。
- ② 地元の人たちも交えて実施していくので、たくさんの方たちの「暮らし方や、考え学ぶ」ことができます。

第1回 4/16~17
春の自然を食べよう【山菜採り&MY著作】

第4回 11/12~13
先人の知恵を学ぼう【栃の実皮むき&栃餅つき】

第2回 6/4~5
食材は自分で捕える【釣竿作り&溪流釣に挑戦】

第5回 12/10~11
長い冬を乗り越えるために【ゆべし&漬物作り】

第3回 8/27~28
自然の恵み【ハチミツ絞り&栃の実拾い】

第6回 2/18~19
燃料の自給自足【炭焼き&薪割り】

自然体のヒロさんだからこそ、アットホームであったかい時間が過ごせます。
ぜひ興味をもたれた方は「とみやまの里」HPをご覧ください、お問い合わせください。

(一社)とみやまの里 愛知県北設楽郡豊根村富山字中野甲17-6

<http://www.tomisato.org/>

TEL:0536-89-2007 (8:30~17:30) ※月曜定休(祝日の場合は翌日)

FAX:0536-89-2015 E-mail:info@tomisato.org



新東名高速道路+JR飯田線の旅もおすすめ!

新東名高速道路「新城IC」=JR飯田線「本長篠駅」(無料駐車場有)=JR飯田線「本長篠駅」(普通列車・約1時間20分)=「大嵐駅」
※宿泊施設「とみやま来富館」・キャンプ場「バンガロー村 古里とみやま」へお越しの方は「大嵐駅」から「とみやまの里」のメンバーが送迎します(事前予約制)。
※住民が使わなくなった自転車の無料レンタルも春からはじまります。(とみやまの里へ要問合せ)

愛知で秘湯ムードに浸る。

湯の島温泉



桜咲く春のキャンプ。

バンガロー村 古里とみやま



元日本一のミニ村豊根村とみやま地区に佇む、天然温泉です。

北設楽郡豊根村富山字鹿野ノ平12-3
営 土・日・祝日(午後1時~7時)
料 大人420円 小人310円
<泉質>
ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物塩
☎ 0536-89-2007



大きなしだれ桜があり、春、美しく咲く花を愛でながらキャンプをお楽しみください。また、日本ヶ塚山への登山口なので、アカヤシオの花を愛でながら登山を楽しまれるのもいかがでしょうか。GW(4月29日~5月5日)には、釣り堀で「いのち」をいただくアマゴ釣り体験があります!

北設楽郡豊根村富山字向山1
☎ 0536-89-2007
平成28年は4月16日(土)営業開始!



山里の素朴な宿。

とみやま来富館



所 愛知県北設楽郡豊根村富山字湯野島25-4
休 月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)、年末年始及び管理上必要な日
☎ 0536-89-2007

「ゆずみそ」など「とみやま」の特産品も販売しているよ。



周りに民家ではなく、メジロのさえずりを聞くこともある山里の宿。
3月中旬~4月第2週まで、宿泊者限定の春らしい宿泊プランが用意されています。
【春の原木椎茸収穫体験&貸切バーベキュー】
原木椎茸収穫体験を楽しんでもらおうとヒロさんも着々と準備を進めています。
【山菜採り&採りたて山菜天ぷら】
「とみやま来富館」の前の斜面には春、ワラビなどの山菜が芽を出します。
安井シェフが、あなたが採った山菜を天ぷらにしてくれますよ。



喫茶「栃の木」(宿泊施設「とみやま来富館」併設)



休 月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)
☎ 090-1740-3347

喫茶「栃の木」料理人の安井敏博さんは、自分の店をもつという夢を「とみやま」で叶えたひとり。特産品「ゆずみそ」を使ったメニューがほいしいというヒロさんの想いに応えて開発した「ゆずみそかつ丼」は、人気メニューのひとつ。



左から 村岡永征さん 丸木良二さん 清水君広さん 西井浩隆さん(ヒロさん) 辻友和さん

「とみやまの里」メンバー

ヒロさん以外は、とみやま生まれでずっとここに暮らしているメンバー。高齢化・過疎化が進む「とみやま」で、彼らは、名産物もちの製造やお茶の栽培や新聞配達、村民バス(平日のみ運行)、体験プログラムの企画など、地域を支え、地域をつないでいます。和気あいあいと穏やかな雰田気の集合写真になりました。



家族と、とみやまで。

7年前に春日井から「とみやま」に移り住み、家庭をもったヒロさん。ヒロさん家族の暮らしは、街なかでは決して得ることができない豊かさがあるように感じませんか。



とみやまのアイドル

日当たりのいい場所に、ロバが二頭います。名前はチョコとミルク。集落散策をしながら探してみてください。



集落の村道を歩けば。

車道から階段を上って入っていく道が集落にはいくつもありません。私道かと思えるほどですが、れっきとした村道です。人家すぐ前の軒先も通るため、ちょっとドキドキ。とみやまの暮らしを感じられる道です。



猟師という存在。

ヒロさんは「とみやま」に移住し、週末猟師もしています。

